

市内の交通手段

ベトナムへの外国人旅行者は年々増加しています。ベトナム統計総局によれば、本年1～11月に同国を訪れた外国人旅行者は前年同期比+15.4%の約1,630万人となり、既に昨年1年間の数字（1,550万人）を上回って過去最高を更新しています。

ベトナムを訪れる外国人観光客にとって、色々な市内の交通手段を使いこなすことも楽しみの一つです。



(20号路線バスの乗車風景)

ベトナムの大都市で最も良く利用されている公共交通手段はバスです。ハノイでは、市内バスが約140路線あり、またハノイと近隣の省を結ぶ路線は12ルートあります。バスの運賃は一般的に7000～9000ドンと安いですが（約33.5円～43円）。中距離のバスでも運賃は通常5万ドン（約240円）以下です。バスのスピードは遅いですが、路線数が豊

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

富なので、一般の人々に大いに利用されています。ただし、ドライバーと車掌は通常あまり英語を話さないので、観光客はグーグルマップで路線を事前に検索することをお勧めします。



当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。



(Grabバイク)

バス以外に、一般の人々はバイクもよく利用しています。自分のバイクを使うケースもありますが、バイク・タクシー（自動車の送迎タクシーのように携帯アプリで予約）を使うことも増えています。ベトナムで有名なバイク・タクシーはGrabバイク（Grab Bike）およびビーバイク(Be Bike)です。バイクは小さいので、狭い道や渋滞の場合に便利です。

最近、ハノイで注目されているのはメトロの建設ですが、ニョン駅～ハノイ駅の市内鉄道（地下鉄 4.5 キロ+地上鉄道 8 キロ）は 2022 年末に完成する予定です（3 号線）。

写真：Grabバイク HP および JVRC 撮影

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料は CAM が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAM の運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。